

クリエイティブ・リンク・ナゴヤ 2024 年度助成 採択事業決定

クリエイティブ・リンク・ナゴヤは新たな文化芸術の価値の創造を通じて、都市の活力・魅力を向上させることを目的に名古屋市が設置した、文化芸術活動を支援する組織です。当組織として 3 回目の助成となる今年度は、社会連携活動の助成の上限額を最大 200 万円に引き上げ、また若手支援の採択枠を拡大するなど、支援内容を大幅に見直しました。採択者には助成金の交付に加え、専門的見地から必要に応じた支援を行います。採択結果は下記となります。

■2024 年クリエイティブ・リンク・ナゴヤ助成事業 採択結果（カッコ内は申請数）

種別	2024 年度	2023 年度*
社会連携活動助成 A(助成上限額:100 万円) 対象事業:文化芸術が観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業等と連携した事業 対象者:個人または団体 助成率:助成対象経費の 10 分の 10 以内(継続プロジェクトの場合は 10 分の 9 以内)	5 (74)	4 (42)
社会連携活動助成 B(助成上限額:200 万円) 対象事業:文化芸術が観光・まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業等と連携した事業 対象者:個人または団体 助成率:助成対象経費の 3 分の 2 以内	1 (9)	- (-)
キャリアアップ支援助成(助成上限額:30 万円) 対象事業:39 歳以下のアーティスト・文化芸術団体・アートマネジメント人材の記録集等 作成とその活用 対象者:39 歳以下の個人または団体 助成率:助成対象経費の 10 分の 10 以内	10 (29)	8 (17)
採択数合計	16 (112)	18 (65)

*2023 年度実施デジタル助成(採択・申請とも 6 件)は非掲載

■社会連携活動助成 A・B 採択された文化芸術事業の他分野連携先(カッコ内は申請件数)

まちづくり	観光	国際交流	教育	福祉	産業
4 (39)	2 (18)	2 (19)	0 (15)	0 (8)	0 (4)

*他分野連携先は複数選択可

■採択概況

【社会連携活動助成 A・B】

クリエイティブ・リンク・ナゴヤのミッションである「文化芸術と他分野の連携」をテーマにした助成です。

過去2回の実績と傾向を踏まえ、助成の区分を変更・増枠した結果、A・B の合計申請数は昨年度の約2倍となる83 件にのびりました。

A では採択数 5 件に対し申請数は 74 件と倍率は 15 倍近くとなりました。新規で採択された4件は、那古野エリアで地域一帯と連携して実施する巡回型展覧会、タイのアーティストが食文化をテーマに調査を行い名古屋の魅力発信とムスリム文化への理解促進を図る滞在型アートプロジェクト、栄や名古屋駅近辺で都市環境におけるサウンド・デザインを試みるイベント、名古屋の都市景観を考える契機として実施する都市緑化や庭をテーマにした連続レクチャーとシンポジウム、となります。また昨年度に引き続き、鶴舞公園と近辺で地域の歴史を住民とともに学んで作り上げるパレードを通じてコミュニティの交流と活性化を図るプロジェクトが継続採択されました。

今年度助成金額上限を 200 万円まで引き上げた B には、9件の申請がありました。採択された 1 件はささしまライブ 24 地区で野外劇を上演し、公共空間における文化芸術空間を創造するという意欲的な試みです。

名古屋の都市空間へのまなざし、公共空間の文化芸術への活用、地域に密着したエリア・マネジメント、多文化共生などの視点を織り込み、文化芸術と観光、まちづくり、国際交流などで多彩な関係者が連携する事業が採択されました。

【キャリアアップ支援助成】

若手アーティストのキャリアアップのために活動の記録集作成や活用をサポートする助成です。29件と昨年度の17 件から 1.7 倍と大幅に増加した申請のうち採択されたのは美術 8 件、音楽2件の、合計10件です。

自身のキャリアプランを中長期的にとらえて今回のポートフォリオをどのように戦略的に活用するかという点を主眼として審査を行い、国内外のレジデンスやアートプロジェクト等のプレゼンテーション資料、関係者への認知度向上、自身や活動のブランディングに寄与する WEB サイト構築、印刷冊子制作、楽譜発行など多岐にわたる媒体・手法での計画が採択されました。

■審査員による講評・総括

【社会連携活動助成 A・B】

申請数が増加したことに加え、申請内容のレベルが全般的にあがり、かつ多岐に渡った。どの申請も地域社会をより包摂的で生きやすい環境にしていこうとする意識が感じられ、社会に対する具体的な改善の提案が含まれていたため難しい審査であった。採点基準のうち「公共性」は数値でのみ語られるか、逆に抽象的・概念的に考えられがちであるため、福祉の観点を事業に取り入れる際にも、公共空間の改善提案を行う際にも、重要なのは漠然とした「パブリック」や「大衆」ではなく、そこに住み、働き、集う、具体的な人間とコミュニティを思い浮かべ、想像する意識である。それがより感じられた申請が採択につながったと思われる。「創造性」の点では、その事業に芸術でなくてはならない必要性や態度があるかが評価の分岐点のひとつになった。

【お問合せ】クリエイティブ・リンク・ナゴヤ 事業・広報グループ

名古屋市中区栄三丁目 18 番 1 号 ナディアパークビジネスセンタービル 19 階

Email : info@creative-link-nagoya.jp Web : <https://creative-link-nagoya.jp>

TEL:052-211-9761 / FAX 052-291-4005

個別にみると、すでに場のカラーを持っていて集客しやすい会場・地区を選定している提案も多く、幅広い属性の参加者が見こめない印象があると「公共性」の点で懸念が残った。反対に街の新たな活用や成長に寄与できる提案にはチャレンジ精神が感じられるが、資金面や運営体制など「実現性」に疑問符がつく場合があった。その点のバランスがとれている活動が評価された。

A では過去2回に多くみられたエリア・マネジメント規模でのプロジェクトに加え、都市規模でのランドスケープやサウンド・スケープに対する問題提起となる取り組みを採択し、名古屋の文化芸術活動のさらなる可能性を示すものとなった。

新規に枠が設置された B では、今期の助成採択で唯一の演劇を主体とした企画が採択された。名古屋市内で長らく本格的な有料野外演劇が行われてこなかったこともあり、公共の場での使用方法や演劇の見せ方など従来のブラックボックス(劇場空間)とは違った新しい試みに市内外から鑑賞者と劇団また演劇制作者へ、演劇という普遍的役割と空間芸術の自由性がメッセージとして届くことを期待する。

【キャリアアップ支援助成】

本助成も3年目に入り、個性的で意欲あふれる申請が多く、充実した審査会となった。申請者が創作活動に活かすべく有用な使い方を様々に見いだしており、制度としては良い傾向にある。助成制度とはいわば道具であり、設計者だけでなく、申請者の提案によって変わっていく。今後とも挑戦的な申請があることで、名古屋の創作環境は確実に豊かになっていくだろう。

また、ポートフォリオの制作動機や活用方法に、インターネットや SNS といった現代のメディアの特性にตอบสนองしていく必然性を感じる申請が多かった。逆に印刷物や冊子など印刷物の形態をとる重要性も同時に感じられる機会となった。ポートフォリオの制作が、申請者のこれまでの活動の振り返りや今後のキャリア形成の支援に繋がるのみならず、この機会を通して申請者自身が次世代や地域への還元を視野に入れている内容が複数あったことにも留意しておきたい。名古屋を拠点に海外に目を向けたポートフォリオ作成を手掛け、名古屋にとどまる事なく世界を見据えキャリアアップを望む採択者が多かったのも特徴的だった。

採択は美術が8件、音楽が2件であった。美術分野ではポートフォリオ作成が作家にとってなじみがあるため、申請・採択ともに多数を占めたが、今回音楽分野で楽譜発刊の申請が採択されたように、様々なメディアでの採択可能性があることを周知していくことを期待する。

* 審査会は助成種別により、芸術・まちづくりなどの有識者で構成し、氏名は非公表。

■採択事業・採択者紹介(五十音順)

【社会連携活動助成 A (新規採択)】

事業名	風景:みえる	採択金額	1,000,000 円
実施者名	おどり場（おどりば）		
活動領域	美術、演劇、メディア芸術、文学	連携先の分野	観光、まちづくり
期日・会場	2024 年9月 16 日～19 日(予定)／那古野・円頓寺商店街を中心としたエリア		
事業内容	「風景とはなにか?」「鑑賞の場とはなにか?」をテーマに、多岐にわたるジャンルの作家らが地元組織との協力関係のもと行う合同展覧会。会場内に「ガイドンス・センター」を設置し、鑑賞を介した新しい観光のあり方の提案を目指す。		
評価されたポイント	20～30 代の若い世代が中心となり、様々な分野を横断するチーム構成／地域社会と文化芸術の関わりしるへの意識		



事業名	名古屋ハラルアートプロジェクト	採択金額	1,000,000 円	 
実施者名	鈴木 一絵（すずき かずえ）			
活動領域	美術	連携先の分野	観光、国際交流	
期日・会場	2024 年 11 月 1 日～12 月 15 日(予定)／名古屋市内各所および Q SO-KO			
事業内容	タイからアーティストを招聘し、名古屋でのハラルフードやインバウンド事情のリサーチを行い、それらの成果として、ハラルフードに関するイベントおよび作品制作・発表を行う。			
評価されたポイント	アジア・アジアパラリンピック競技大会を控えた名古屋にふさわしい企画内容			

事業名	URBAN SOUND DESIGN PROJECT	採択金額	1,000,000 円
実施者名	HIEI（ひえい）		
活動領域	音楽、メディア芸術	連携先の分野	観光
期日・会場	2024 年 9 月～2025 年 3 月の間でイベント 3 回、講座 3 回の合計 6 回実施（予定）／ [イベント] ナディアパーク 1F アトリウム、COURTYARD BY MARRIOTT NAGOYA ラウンジ、ミッドランドスクエア展望台 Sky Promenade [講座] SLOW ART LAB 会場		
事業内容	都市におけるサウンド・デザインという視点から、名古屋市のパブリックスペースにおいてサウンドによる空間作りを試みる。また、意識向上を目指したレクチャーを行う。		
評価されたポイント	名古屋のパブリックスペースのサウンド・デザインという視点からの企画趣旨		



【お問合せ】クリエイティブ・リンク・ナゴヤ 事業・広報グループ

名古屋市中区栄三丁目 18 番 1 号 ナディアパークビジネスセンタービル 19 階

Email : info@creative-link-nagoya.jp Web : https://creative-link-nagoya.jp

TEL:052-211-9761 / FAX 052-291-4005

事業名	Plant It Green!	採択金額	1,000,000 円	 
実施者名	矢田 義典（やた よしのり）[Communis 代表]			
活動領域	美術、デザイン、建築	連携先の分野	まちづくり、国際交流、教育	
期日・会場	2024 年 12 月頃～連続セミナー(4 回程度)、2025 年 2 月末頃にシンポジウム、映画試写会を予定／都市公園、もしくは公共施設、大学施設等を想定			
事業内容	都市の緑を「コモンズ」の視点から考え直すため、ジル・クレマン『動いている庭』をとりあげ、セミナー、映画試写、シンポジウムを行う。			
評価されたポイント	コモンズをキーワードに現在の都市緑化に一石を投じる企画趣旨			

【社会連携活動助成 A（継続採択）】

事業名	Metamorphosis II	採択金額	1,000,000 円	 
実施者名	マーロン・グリフィス [Mas Nagoya 実行委員会]			
活動領域	美術	連携先の分野	まちづくり、国際交流、福祉、教育	
期日・会場	2024 年 11 月 16 日(土)(雨天の場合翌17日(日)に順延) ／鶴舞公園			
事業内容	昨年度採択の第 1 弾に続き 3 部作の第 2 弾として「鶴舞公園の戦争と記憶」をテーマにし、人々の記憶に残る戦中・戦後の公園の様子を丹念に聞き取り、独創性あるパレードを作り上げる。			
評価されたポイント	地域と密接にかかわるアートプロジェクト／昨年度の振り返りや課題を反映したプログラム内容			

【社会連携活動助成 B】

事業名	公共空間における新たな文化芸術活動空間の創造～ささしまライブ地区における野外劇のプロデュースを通じて～	採択金額	2,000,000 円	 
実施者名	ささしまスタジオ（有限会社イメージ設計）			
活動領域	演劇	連携先の分野	まちづくり	
期日・会場	2024 年 9 月17日(火)～22 日(日)(予定)／ささしまライブ24地区内 名古屋高速高架下広場			
事業内容	名古屋を代表する劇団の1つ、オイスターズの座付作家平塚直隆氏の第 61 回岸田戯曲賞最終候補作品『ここはカナダじゃない』（2019 年初演）(予定)を野外劇バージョンとして演出・再演する。			
評価されたポイント	名古屋での野外劇の上演／ささしまライブエリアの活用例の実験的提示			

【お問合せ】クリエイティブ・リンク・ナゴヤ 事業・広報グループ

名古屋市中区栄三丁目 18 番 1 号 ナディアパークビジネスセンタービル 19 階

Email : info@creative-link-nagoya.jp Web : https://creative-link-nagoya.jp

TEL:052-211-9761 / FAX 052-291-4005

【キャリアアップ支援助成】

実施者名	エリオット・ハイグ + 澤田 奈々 (えりおっと はいぐ + さわだ なな)	採択金額	300,000 円	 
活動領域	美術（現代美術）	制作物	印刷物（冊子等）	
事業内容	作品制作の過程でリサーチした資料や歴史的背景を内容とし、写真と文章を交えた冊子形式のポートフォリオを制作する。			
評価されたポイント	ポートフォリオの計画性／芸術と環境(自然)という関係性やテーマ			

実施者名	大野 高輝（おおの こうき）	採択金額	300,000 円	 
活動領域	美術（現代美術の企画・運営）	制作物	印刷物（冊子等）	
事業内容	Project Space hazi にて実施した、高梨麻梨香成果展「旅の hazi はかきくけこ」および謝非個展「ovophobia」の記録冊子作成。			
評価されたポイント	アートマネジメント人材としての将来性への期待			

実施者名	創（そう）	採択金額	300,000 円	 
活動領域	音楽（作曲）	制作物	映像、音源データ	
事業内容	創作楽器製作者として 150 を超える楽器を開発しており、作曲家および演奏家としての活動をポートフォリオとしてまとめる。			
評価されたポイント	楽器制作ならびに演奏者として実績を積んだキャリアと、作曲家としてのセカンドキャリアの発展性			

実施者名	田村 有紀（たむら ゆうき）	採択金額	300,000 円	 
活動領域	美術（工芸）	制作物	Web サイト	
事業内容	「尾張七宝・七宝焼」の窯元、田村七宝工芸の五代目としての作品や制作活動を視覚化するためにポートフォリオサイトを制作し、多言語対応を行う。			
評価されたポイント	七宝業界全体を考えて、アーティストとしての自分をブランディングしていきたいという方向性			

実施者名	辻 將成（つじ まさなり）	採択金額	300,000 円	 
活動領域	美術（現代美術）、舞踊	制作物	印刷物（冊子等）	
事業内容	ダンスとアートが交差する、痕跡を扱う作品シリーズを、改めてポートフォリオにまとめ、新たな観客層へアプローチする。			
評価されたポイント	ポートフォリオ制作を通じてあらためて活動を振り返ることで、次への創作に繋がる可能性を含めた将来への期待			

【お問合せ】クリエイティブ・リンク・ナゴヤ 事業・広報グループ

名古屋市中区栄三丁目 18 番 1 号 ナディアパークビジネスセンタービル 19 階

Email : info@creative-link-nagoya.jp Web : https://creative-link-nagoya.jp

TEL:052-211-9761 / FAX 052-291-4005

実施者名	島本 采花（とりもと あやか）	採択金額	297,080 円	 
活動領域	美術（現代美術）	制作物	Web サイト	
事業内容	認知をひろげ、国内外での活動の幅を広げるため、日英対応ウェブサイトを作 作する。			
評価されたポイント	明確な問題意識とそれに対する解決方法の提案			

実施者名	蒔田 裕也（まきた ゆうや）	採択金額	300,000 円	 
活動領域	音楽（作曲）	制作物	印刷物（冊子等）	
事業内容	ソプラノのための演奏会用アリア「おしどり」および音楽劇『ねずみのお経』の楽譜を出版し、SNS による作品公開と宣伝、および販売を行う。			
評価されたポイント	作曲家としてのキャリアパスとして楽譜を出版・活用する企画趣旨			

実施者名	松村 かおり（まつむら かおり）	採択金額	300,000 円	 
活動領域	美術（現代美術）	制作物	Web サイト	
事業内容	作品や展覧会活動を体系的に伝えるため、約 15 年の美術活動をまとめた Web サイトを作成する。また、内容の充実およびアーカイブのために、プロのカメラマンによる作品の撮影を行う。			
評価されたポイント	美術作家としての実績／現在のキャリアにおいて必要な Web サイト内容			

実施者名	宮田 明日鹿（みやた あすか）	採択金額	300,000 円	 
活動領域	美術（現代美術）	制作物	印刷物（冊子等）	
事業内容	2022 年に制作した港まち手芸部のアーカイブ本をより多くの方に届けるため、手製本ではない本を作成する。英語翻訳をつけることで、日本における手芸の文脈、および社会構造の中での位置づけを世界に発信する。			
評価されたポイント	実績を重ねてきたプロジェクト／女性の労働の社会的・歴史的文脈も含めたアーカイブの意義			

実施者名	森田 明日香（もりた あすか）	採択金額	300,000 円	 
活動領域	美術（メディアアート）	制作物	Web サイト	
事業内容	国外へ活動の幅を広げるため英語でのポートフォリオを作成する。また、国内外でのプレゼンテーションに対応可能な、Web サイトや PDF、冊子に展開できるポートフォリオデザインを構築する。			
評価されたポイント	ポートフォリオの更新および活用方法を開発する取り組み			